

知って安心! 水道水のあれこれ

水道水は飲めますか?

豊中市では、市内各所に設置した水質監視モニターで24時間水質を監視し、安全な水をお届けしています。また、職員が行う精密な水質検査においても水質基準項目の基準に適合していることを確認しており、蛇口からの水道水はいつでも安心して飲んでいただくことができます。

水道水の水質に関する基準は水道法に定められています(表1)。水質基準項目は適合が義務付けられた項目で、毒性を有し健康を害する可能性がある項目(31項目)、泡立ちや臭いなど生活上の問題が発生する項目(20項目)の計51項目があります。豊中市では、今までの検査において、市内全地点の全水質基準項目の基準に適合しており、良好な状態を維持しています。

なお、水道水をより安心してご利用していただけるように、より質の高い水道水をめざすための水質管理目標設定項目等も検査を行っています。

答えは・・・
飲めます!



表1. 水質検査に関する基準等

名称	内容・性質	
水質基準項目 51項目	健康関連項目(安全性) 31項目	基準値は体重50kgの人が毎日2リットルずつ一生飲んでも健康を害しない値
	生活上支障関連項目(快適性) 20項目	基準値は使用上で臭い、着色などを感じない値
水質管理目標設定項目 26項目	水質管理上注意喚起すべき項目より質の高い水を提供するための目標値	
要検討項目 47項目	今後、水道水中で検出される可能性もあるので、情報収集すべき項目	

水質検査結果の詳細、毎月の検査結果、過去の水質試験年報はホームページでご覧いただくことができます。[問い合わせ先 上下水道局浄水課 TEL:06-6841-0070](http://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/jigyounnai/suido/torikumi/suisitukensa.html)
[水質検査結果](http://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/jigyounnai/suido/torikumi/suisitukensa.html) <http://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/jigyounnai/suido/torikumi/suisitukensa.html>
 (豊中市トップ > 上下水道局 > 事業案内 > 水道事業 > 水道の取組み > 豊中市の水質)

悪徳業者に注意!

「水質を調べてください」などと言って突然訪問し、水質が悪いから浄水器を設置した方がいいと、高額な浄水器を売りつける悪徳業者が後を絶ちません。その際に、水質検査と称して、蛇口から取った水道水に薬品を入れ、着色したから水質が悪いなど言うことがあります。水道水には消毒のための塩素が含まれているため、薬品を入れることで着色することがあります(図1)。色はピンク色、青色などです。塩素が含まれている=安全の証です。薬品が塩素と反応して着色している場合、それが安全である証拠になります。だまされないように注意してください。

だまされてはダメ!!



図1. 水道水に薬品を入れることで着色する例

塩素が含まれている
安全の証

上手に備蓄
しましょう!

災害に備えて 水道水を備蓄 したいけど...



水道水は常温で3日間、冷蔵庫で1週間保管ができます。水道法では、水道水中の残留塩素濃度が0.1mg/L以上であれば安全な水とされていますが、長期間保管すると、残留塩素が消失し、雑菌が繁殖してしまいます。下のグラフを見ると、常温保管の水道水では4日目以降に残留塩素濃度が0.1mg/Lを下回り、冷蔵庫保管のものは8日目まで下がっているため、これ以上の保管はお薦めできません(図2)。また、常温保管では保管期間が4日を過ぎると、残留塩素が消失することで繁殖する細菌類が増えていくのが分かります。冷蔵庫保管においても同様に、8日目以降は細菌類が増加していくものと思われます(図3)。なお、水道水を備蓄する際は容器を水道水でよくすすいでから、できるだけ空気が入らないように容器内を満水にして備蓄してください(図4)。

水質検査は どうやっているの?

豊中市では、柴原浄水場で水質検査を行っています。味や臭いなどの人の五感で行う検査から、細菌の培養をする検査、精密な機器を使用した検査など、さまざまな検査を行い、水道水の安全を確認しています。

豊中市では、水源から蛇口に至るすべての過程での水の安全を確保するため、水安全計画に基づき、猪名川の水源調査、水道管敷設工事後の水質検査、柴原浄水場内の各工程での水質検査、市内各地点における水質検査などを日々行っています。日々の検査を重ねることにより、水の状態を常に把握し、万一が異常が起きた場合にも、原因をすばやく突き止めることができるようにしています。



柴原浄水場内で
各工程の採水
をしています。



市内各所に
設置している
水質監視モニター



検査地点、検査項目ごとにいろいろな瓶に採水

水安全計画 http://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/jigyounnai/keiei_joho/keikaku.files/ty_wtr_secpln_v4.pdf
 (豊中市トップ > 上下水道局 > 事業案内 > 経営情報 > 事業計画 > 各種計画 > 水道事業)

水質検査機器

 イオンクロマトグラフ イオン濃度を測定 硬水かな?軟水かな?	 ガスクロマトグラフ質量分析計 消毒副生成物等の測定 トリハロメタンはあるかな?	 誘導結合プラズマ質量分析計 金属類の測定 鉛は大丈夫かな?	 液体クロマトグラフ質量分析計 界面活性剤、農薬の検査 最新の機器だよ。
 水銀測定装置 水銀の測定 毒性の強い水銀は検出されたことはないよ。	 全有機炭素測定装置 有機物の測定 味、色などに影響するよ。	 顕微鏡 クリプトスポリジウムの検査 水源のプランクトンをチェックしているよ。	その他にもたくさんの機器 を使って日々水質検査を 行っています。 水質のことについて、詳しく はホームページで確認 できます。

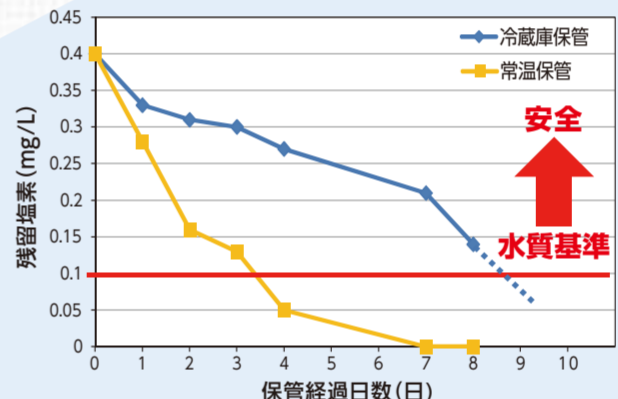


図2. 保管期間と残留塩素濃度

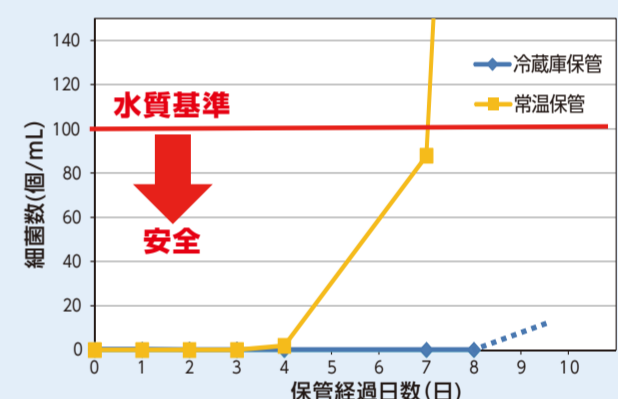


図3. 保管期間と細菌数

真夏の
データだよ



- 1 容器を水道水でよく洗ってください。**
※汚れがついていると、塩素が早く消失してしまいます。
- 2 容器に空気が残らないように、満水にしてください。**
※空気が残っていると塩素が早く消失してしまいます。

満水にするポイント

水が盛り上がった状態からフタをしめることで、空気をほとんど追い出すことができます。本例はペットボトルですが、他の容器でも同様であれば、容器内を満水にすることができます。



図4. 備蓄水の容器への入れ方



※分かりやすいように青色に着色しています。

上下水道局からの お知らせ

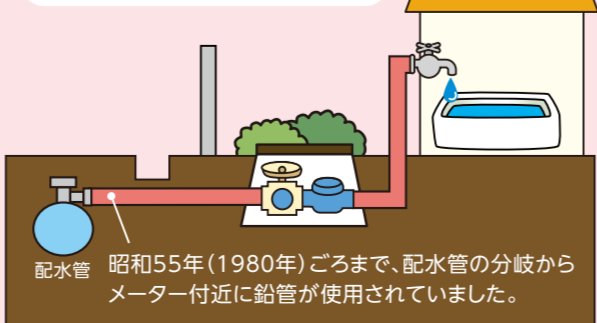
工事にご協力をお願いします

上下水道局では、災害に強い施設づくりを進め、常に安全な水道水をお届けするために、また、汚水や雨水を適切に処理するために、市内の各所で工事を行っています。工事中は、周辺のお客さまにたいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

鉛管の使用について

上下水道局では、お客さまに水道水をより安全に安心してお使いいただくため、計画的に鉛管を取替える工事や、個別にお知らせする広報を行っています。鉛管を使用されているご家庭では、水道水を長時間ご使用にならなかった場合、鉛濃度が高くなる場合があります。朝一番に水を使う時や、旅行などで長期間水を使わなかった時は、バケツ1杯程度を飲み水以外に使用してください。

鉛管を使っているかどうか分からない場合は、調査しますので上下水道局給排水サービス課まで連絡してください。



昭和55年(1980年)ごろまで、配水管の分岐からメーター付近に鉛管が使用されていました。

市内の小学校に飲み水専用の蛇口を設置しています

昨今、ペットボトル水や浄水器を利用するなど飲用の形態はさまざまですが、蛇口から直接水道水を飲用する人は少なくなっています。このことから、水道水は安全で安心して飲用できるものであることを理解してもらえよう、上下水道局では平成24年度(2012年度)から小学校に飲み水栓(直結給水)を設置しています。この飲み水栓は、たくさんの児童たちが気軽に飲用でき、親しんでもらえるよう、車椅子を利用する児童や低学年にも利用できるように飲み口の高さが違う形態のものを採用しています。昨年度までに11校に設置し、今年度は、桜井谷小学校(=写真)と、寺内小学校に設置しました。



マンホールカードを配付しています!

全国の自治体と下水道広報プラットフォームが協力し、下水道事業に親しんでもらうために、各自治体のマンホール蓋をデザインしたマンホールカードを作成しています。全国には、191自治体・222種類(今年8月1日現在)のカードがあります。豊中市はマチカネワニとバラがデザインされたマンホールカードを作成し、配付しています!

- ・配付場所:経営企画課(上下水道局3階)
- ・配付日時:午前9時から午後5時15分まで(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)
- ・注意事項:直接、来られた方1人1枚配付

下水道広報プラットフォームは、下水道に携わる人々の交流を目的として設立され、さまざまな下水道の広報活動を展開しています。

